

株式会社UKCホールディングス
2019年3月期 第1四半期決算説明資料

2018年8月13日



株式会社 UKCホールディングス



2019年3月期 第1四半期決算(連結)概況

事業セグメント	4
2019年3月期 第1四半期 ハイライト	5
2019年3月期 第1四半期 半導体及び電子部品事業	6
2019年3月期 第1四半期 電子機器事業	7
2019年3月期 第1四半期 システム機器事業	8
2019年3月期 第1四半期 財政状態(バランスシート)	9





2019年3月期 第1四半期決算(連結)概況

事業セグメント



事業部門(セグメント)		主要製品	主要顧客／市場
半導体及び電子部品事業	半導体	イメージセンサー、メモリー、マイコン、システムLSI、パワー、その他半導体	エレクトロニクスメーカー
	電子部品	液晶パネル、タッチパネル、バッテリー、光学ピックアップ、ACF、基板、複合部品、その他一般電子部品	
	EMS	電子機器受託製造サービス (Electronic Manufacturing Service)	
	その他	LED照明、太陽光パネル LSIの設計・検証・評価請負業務	店舗、工場、オフィス、 エレクトロニクスメーカー
電子機器事業	電子機器	各種VTR、カメラ、音響映像関連機器、ビデオプリンター	放送局、プロダクション、 一般企業、教育機関、 医療機関、半導体製造 装置メーカー、システム インテグレータ
	記録媒体品	磁気テープ、光ディスク、データ記録用ディスク	
	製品	電子機器を組み合わせたシステム製品、 セキュリティ関連製品	
	その他	電子機器の修理、AV機器のレンタル、教育用ソフトウェア	
システム機器事業	産業電子機器及び 伝送端末機器	非接触ICカード(FeliCa, NFC)R/Wモジュール、電子決済端末、 出入管理端末	電子決済市場、 デジタルサイネージ市場、 PC・タブレットメーカー
	その他	信頼性試験受託業務、環境物質分析受託業務	半導体・部品メーカー、 太陽電池メーカー

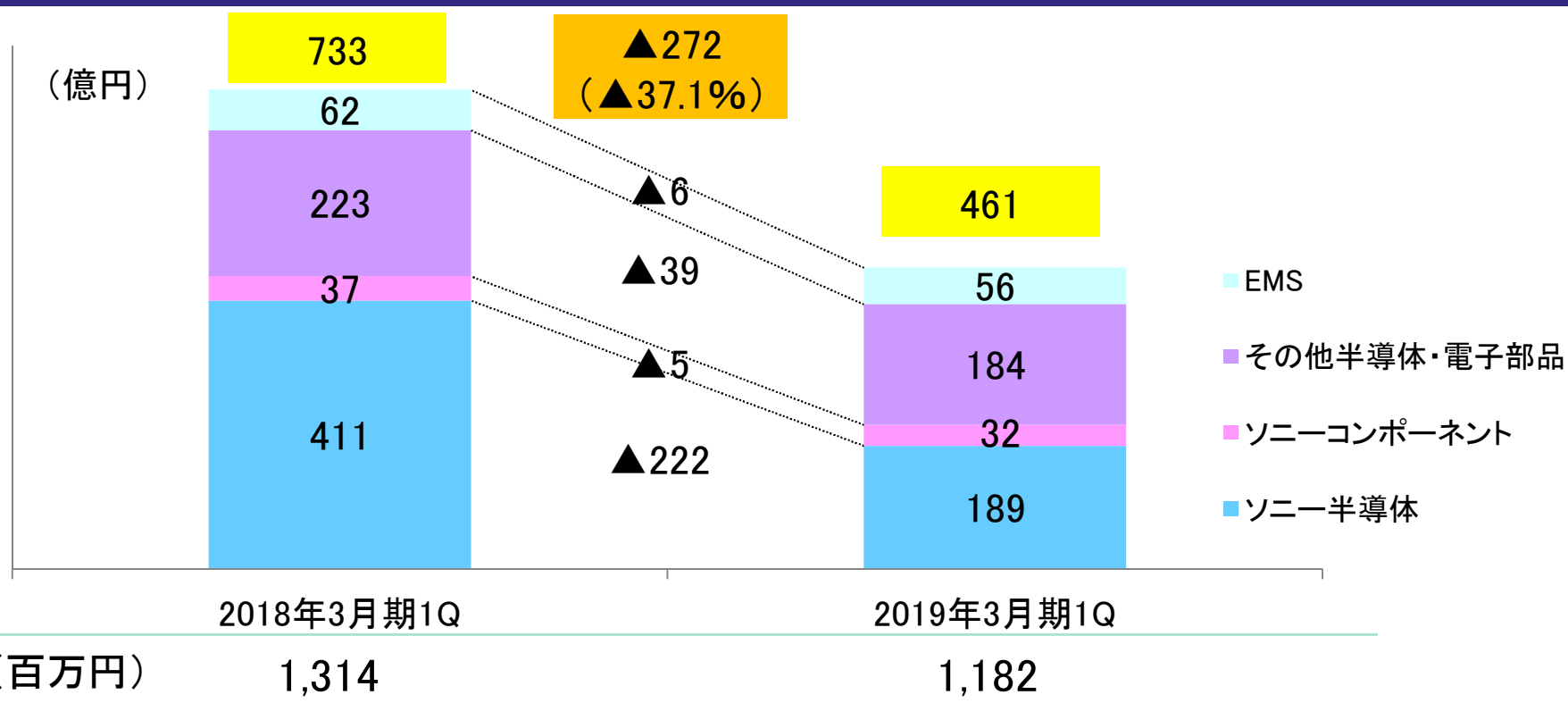


2019年3月期 第1四半期 ハイライト

(単位:百万円)	2018年3月期 第1Q		2019年3月期 第1Q		第1Q進捗率		前年同期比	
	金額	構成	金額	構成	2Q累計予想 (5/11公表)	進捗率	増減金額	増減率
売上高	76,317	100.0%	49,348	100.0%	110,000	44.9%	▲26,968	▲35.3%
売上総利益	4,254	5.6%	3,576	7.2%	7,050	50.7%	▲677	▲15.9%
SGA	3,158	4.1%	2,588	5.2%	5,150	50.3%	▲570	▲18.0%
営業利益	1,096	1.4%	988	2.0%	1,900	52.0%	▲107	▲9.8%
経常利益	1,064	1.4%	1,156	2.3%	1,650	70.1%	+91	+8.6%
親会社株主に帰属 する四半期純利益	630	0.8%	896	1.8%	1,200	74.7%	+266	+42.3%
EPS(円)	40.14		57.12		76.44			

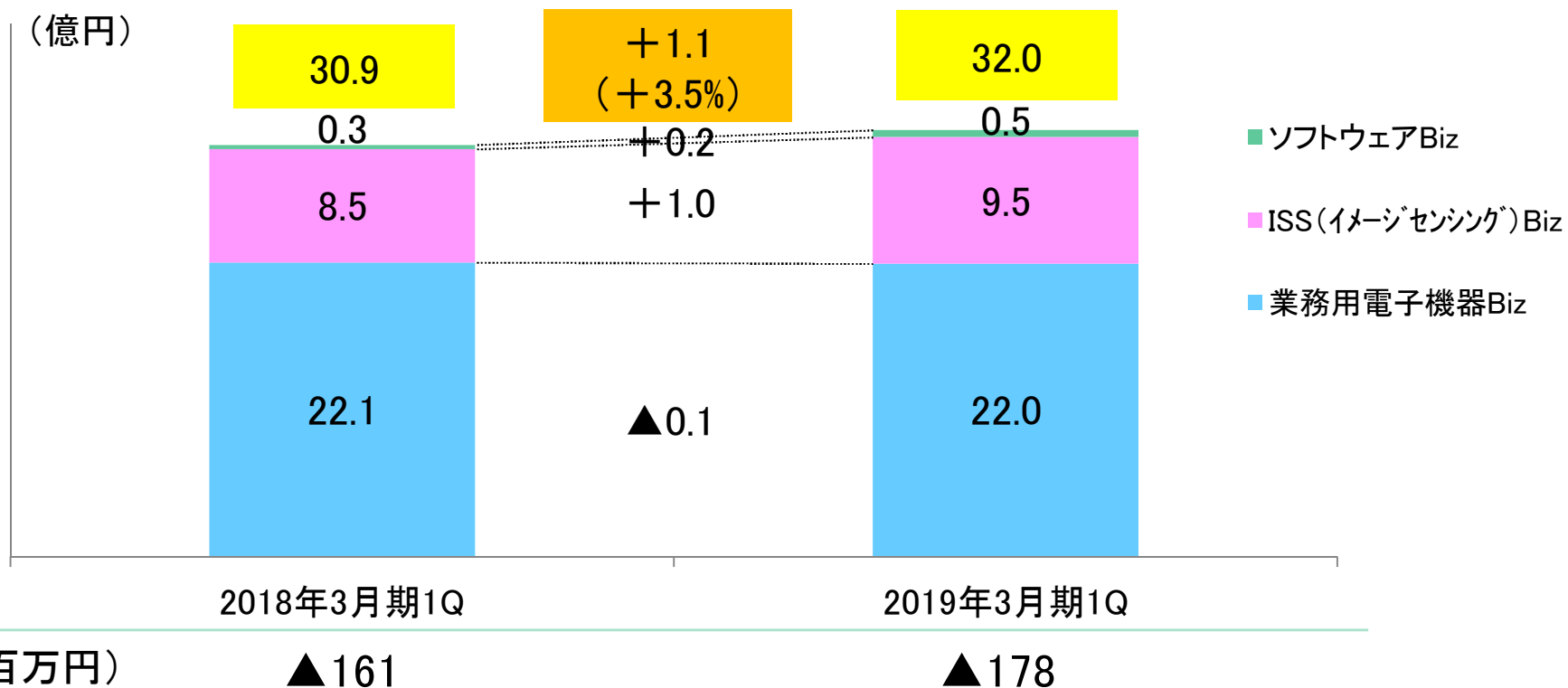
- ▶ 売上高:前年同期比△270億円(△35.3%) 資本生産性や利益率の向上に向けた事業ポートフォリオ再構築により、減収
- ▶ 売上総利益:前年同期比△6.8億円(売上総利益率+1.7%) 相対的に利益率の低い製品の売上割合が減少したことにより、売上総利益率は大幅に向上
- ▶ 営業利益:前年同期比△1.1億円(営業利益率+0.6%)
 - ・SGA:香港、シンガポールの貸倒引当金回収(戻入)4.7億円もあり、5.7億円減少
 - ・貸倒引当金については、本社特定債権管理室、香港、シンガポールの連携により、回収推進中
- ▶ 経常利益:前年同期比+0.9億円(経常利益率+0.9%)
 - 営業利益は微減も、為替差損益の改善(前年同期 1.0億円差益⇒2.3億円差益)等で前年同期比増
- ▶ 親会社株主に帰属する当期純利益:前年同期比+2.6億円
 - 経常利益の増加に加え、昨年度特別損失に計上した過年度決算訂正関連費用の影響が無くなり、前年同期比増
- ▶ 1Q業績は、特に利益面で当初の予想を上回る進捗率で推移したが、現段階では期初の2Q累計、通期業績予想を据え置く

2019年3月期 第1四半期 半導体及び電子部品事業



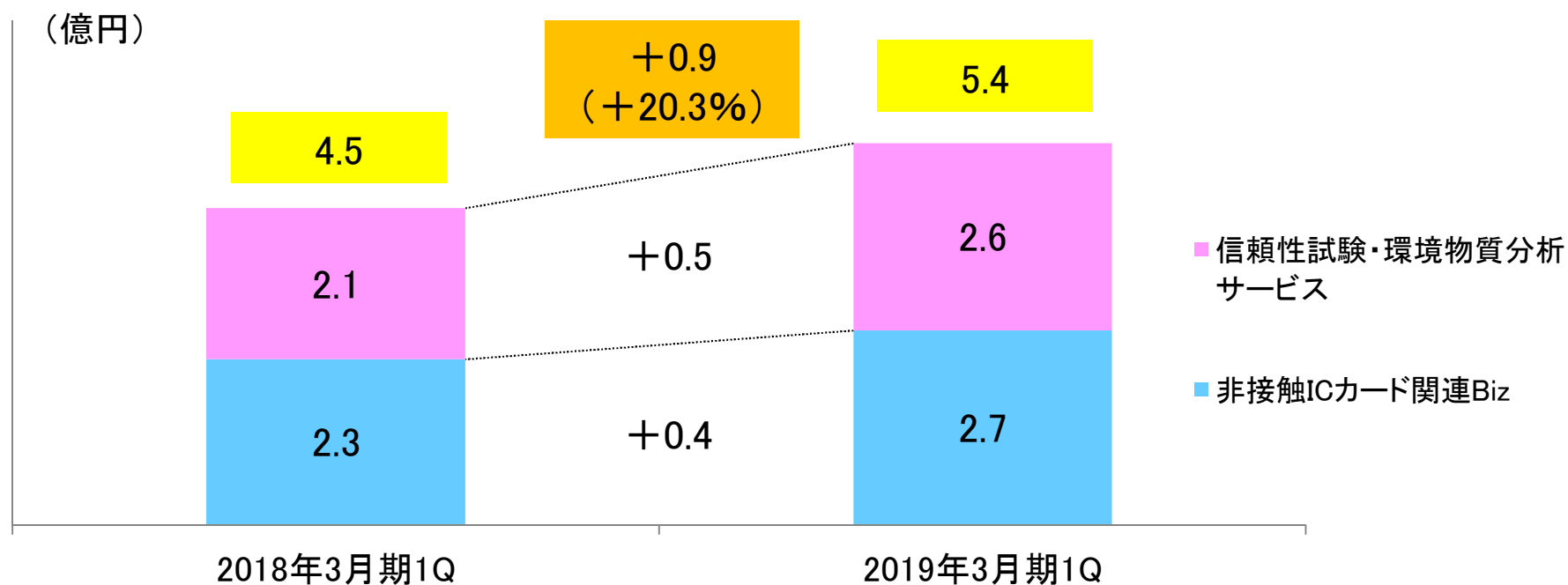
- ソニー半導体: サムスングループ向けソニー半導体・電子部品の販売終了により減収
- その他半導体・電子部品: 事業ポートフォリオの見直しにより減収
- EMS: 顧客の所要減により中国工場の稼働が低下
- セグメント利益: 収益性・資本生産性を重視した事業見直しと貸倒引当金の回収によるSGAの改善により、減収の影響を最小化し、利益率は大きく向上(セグメント利益率: 前年同期1.8%→2.6%)

2019年3月期 第1四半期 電子機器事業



- 業務用電子機器ビジネス
放送市場向け大型工事案件減により微減
- イメージセンシングビジネス
半導体装置向けFAカメラ等画像機器が好調
- 事業拡大に向けたSGA増により、セグメント損失は若干悪化(当事業は季節性により、1Qはスロー)

2019年3月期 第1四半期 システム機器事業



セグメント利益(百万円)

▲16

24

- 非接触ICカード関連ビジネス
電子マネーの用途の広がりにより、決済端末の引き合いが増加
- 半導体及び電子部品の信頼性試験・環境物質分析サービス
車載向けの需要が好調に推移
- 増収に加え、利益率の向上により、セグメント利益は黒字化

2019年3月期 第1四半期 財政状態(バランスシート)

(単位:百万円)	18/3月末	18/6月末
現預金	18,162	18,184
売上債権*	62,166	51,600
棚卸資産	22,460	20,885
貸倒引当金	-626	-645
その他	5,263	3,837
流動資産計	107,426	93,861
有形・無形固定資産	3,363	3,567
固定化営業債権	10,440	10,377
貸倒引当金	-11,635	-11,550
その他	6,548	6,367
固定資産計	8,717	8,761
総資産	116,144	102,623
仕入債務	32,554	24,500
短期借入金	35,518	32,677
1年内返済長期借入金	2,300	2,300
その他	4,965	3,164
流動負債計	75,338	62,642
長期借入金	0	0
その他	1,036	1,067
固定負債計	1,036	1,067
純資産	39,768	38,913
自己資本比率	33.9%	37.6%
BPS(円)	2,506.08	2,456.06

	前期末比	主な増減要因
総資産	▲13,521	<ul style="list-style-type: none"> ・売上債権* ▲10,565百万円 ・たな卸資産 ▲1,574百万円 ・その他流動資産 ▲1,426百万円
負債	▲12,665	<ul style="list-style-type: none"> ・仕入債務 ▲8,053百万円 ・短期借入金 ▲2,841百万円 ・その他流動負債 ▲1,801百万円
純資産	▲855	<ul style="list-style-type: none"> ・親会社株主に帰属する 四半期純利益 896百万円 ・利益剰余金からの配当 ▲470百万円 ・その他の包括利益累計額の変動額 ▲1,210百万円
自己資本比率	+3.7%	総資産の圧縮による増加

*電子記録債権含む



株式会社 UKCホールディングス

〈お問い合わせ先〉

IR部 大澤

Mail to: ir@ukcgroup.com

本プレゼンテーション資料中のデータや将来予測は、資料作成時点における当社の判断や入手可能なデータに基づくもので、今後様々な要因によって変化することがあり、その情報の正確性及び完全性を保証するものではありません。